

例会報告

第2625回例会報告議事録

日時 令和2年11月10日（火曜日）

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：グエン・ビック・フォンさん
(米山奨学性)

ビジター：なし S.A.A.:小池喜之

会長挨拶

村越会長



先週6日に第11グループの情報研修会にご参加くださった皆さん、ありがとうございました。お疲れ様でした。本来であれば全員登録なのですが、今回は会場の密を避けるために各クラブ半数くらいの参加にしてくださいとのことで、ロータリー歴の長い皆様にはご欠席いただき申し訳ありませんでした。5年未満の会員16名で参加して参りました。

基調講演は地区の職業・社会・国際奉仕統括委員長の水野晋治様(柏西RC)の「ロータリー財団と奉仕活動」でした。11月はロータリー財団月間ということで皆様に寄付をお願いする形になりますが、よろしく願いいたします。改めて後ほど松本財団委員長からお話があると思います。

基調講演の中では、財団の寄付がいかに関係的な奉仕や地域での社会奉仕の活動に使われているかということを実例を交えてお話していただきました。ぜひご協力頂きたいと思います。

各クラブから研修リーダーさんが「私の理想のロータリー」というテーマで発表してくださいました。当クラブからは滝日会員が発表してください、ユーモアを交えた大変おもしろいお話でした。他のクラブの皆さんも滝日会員のお話にはうなずきながら聞いていらっしやっただのが印象的でした。滝日会員、ありがとうございました。

村越会長より米山奨学生への奨学金授与



グエン・ビック・フォンさんより

改めまして皆さん、こんにちは。

先月の10月15日にカウンセラーの鈴木先生と会長さんと鎌ヶ谷クラブに卓話をしに行きました。緊張したので短かったのですが、鎌ヶ谷クラブの皆さんが応援してくださいました。同じ内容で12月22日にここ我孫子クラブで卓話をしようと思いますので、皆さん、よろしくお願いします。

先月25、26日の米山ロータリー奨学会の時は旅行に行ってきた。勝浦にあるブルーベリーヒルホテルという所に行って研修をしてきました。そこで国際ロータリーのポリオの活動の卓話を聞いたりしました。インドの話は感動しました。

1月19日に流山中央ロータリークラブで卓話をします。よろしくお願いします。

親睦委員会報告

柳田委員長

11月27日が誕生日の服部会員、おめでとうございます。

11月6日が誕生日の湯下会員は今日はお休みです。



服部会員より

本日は誕生日のお祝い、誠にありがとうございます。27日で72歳になります。今まで、あまり年齢を感じたことはなかったのですが、やっぱり歳いったのかなということが先日ありました。

ダイヤル式のゴルフシューズを買ったのですが、値札を切る時にワイヤも一緒に切ってしまいました。その時、私がなんと云ったか。「わ、いやだ」

製品の会社のホームページにアクセスすると無料で交換キットを送ってくれたので、一週間後に自分で直しました。こういうヘマは若い頃やらなかったなと、72歳はヘマをしないように、気持ちを強く持って生きていきたいと思えます。また一年、ひとつ皆様よろしくお願い申し上げます。

続きまして、結婚祝いをしたいと思います。4名いらっしゃいます。
11月3日が55周年の澁谷会員。同じく11月3日が20周年の三枝会員。11月22日が35周年の村越会長。11月29日が20周年の関根会員。



澁谷会員より

私は結婚して55年たちます。今年84になります。いまだにゴルフをやります。90過ぎまでゴルフをやりたいと思っています。よろしくをお願いします。



三枝会員より

先月入会したばかりなのにお祝いを頂戴しまして、ありがとうございます。妻も喜ぶと思います。お付き合いする前から小料理屋で食事をするのがイベント事だったのですが、さすがに20周年なので何かほしいものない?と妻に聞きましたら、よく考えておくと言われてまして、ちょっとドキドキはしていますけれども、お手柔らかにお願いしますと言ってあります。

引き続き、30周年、40周年、50周年と迎えられるように仲良く過ごしたい思っております。本日は本当にありがとうございました。



村越会長より

結婚35周年のお祝い、ありがとうございます。1985年の11月22日、今でいう、いい夫婦の日に結婚式を挙げました。その時はいい夫婦という言葉はありませんでした。

35周年は珊瑚婚式と言うらしいです。ありがとうございます。



関根会員より

今日の午前中に事務所で長年お世話になった事務机を替えることになり全部入れ替えた時に、偶然なのですが何故か結婚式の写真が出てきました。若くて、やせて、ホントに今、落ち込んでいるところなのですが、2000年のミレニアム結婚式を挙げさせていただきました。

当時、既にこの仕事をしていて、税理士会のお世話になっていたのですが、その時に「結婚したんだって?」と話しかけてくださったのが上村先生でした。なんでその人と結婚したの?と聞かれて、「気が合ったからですかね」と答えたら「あなたなら、誰とでも気が合うんじゃない」と言われ、ちょっと早まったかなという気持ちになりました。今、20年たってみて、間違っていないかなと思います。

本日はありがとうございました。

ロータリー財団委員会報告

松本委員長



先般は財団の研修会がありました。5年未満の方は参加いただけましたが、それ以外の方は参加できませんでした。

財団の目的はよりよい世界を築き上げることです。

皆さまのご寄付は2つに分かれます。ひとつは国際財団の活動に50%。その他は地区の中で奉仕活動に補充されて役に立ちます。レートが104円なものですから、10,400円を出していただけますと助かります。わがままなお願いで申し訳ないのですが、その辺もご配慮いただきながらご協力いただければ幸いです。

25名 (出席免除者含む) 出席 (全員で32名) 出席率78.12%

業務による欠席者 : 堤会員、日暮会員、福武会員、前田会員、湯下会員

幹事報告

倉持幹事



- ・ 地区より台北での国際大会と千葉ナイトの案内受理。
来年6月12日 (土) から台湾台北において国際大会が開催されます。
6月13日 (日) の開会式当日の晩に2790地区の懇親会が開催されるそうです。日にちが近くなりましたら、国際大会の参加も合わせてご登録させていただきたいと思えます。
- ・ ロータリーマークが印刷されたマスクを販売しています。ご希望の方は事務局にチラシを置いておきますのでお声がけください。
- ・ 本日、理事会がございますので理事の方はお残りください。

鈴木会員より

フォンちゃんが今月の23日がお誕生日だそうです。おめでとうございます。

卓話

石原会員



前回の卓話の中で佐藤先生が「歌はその世代を表す。社会現象を背負って歌がある」とおっしゃいました。とても感銘いたしました。ありがとうございました。

人の数だけドラマがあります。そのドラマから歌が生まれます。

たとえば、エディット・ピアフの「愛の賛歌」

ピアフは歌手でした。恋人はボクサーでした。遠征をしてチャンピオンを勝ち取った時、ピアフに知らせたら、ピアフは大変喜んで「早く帰ってきて、早く会いたい」と

恋人に伝えました。恋人は予定より1日早めて飛行機に乗って帰ろうとしたのですが、その飛行機は墜落して彼は帰らぬ人になりました。ピアフは悲しみに沈み、歌も歌えなくなり家にこもり、それで出来たのが「愛の讃歌」でした。そして彼女は生涯ずっとあの歌を歌い続けました。

私の娘はテレビの制作会社に勤めていたことがありました。テレビドラマに音楽を付けるために月に100枚のCDを聴いてチェックをしていました。

私は今回、卓話ということで自分の人生をドラマと考えた時にどんな音楽がつくのかを考えてみました。

まず幼稚園の頃、私はとても元気でおてんばな子だったようです。紀子ちゃんがない、という時は木の上にいると幼稚園の先生がおっしゃっていました。その頃は「歩こう、歩こう、私は元気」とか「あいあい、お猿さんだね」だと思います。

小学生の時に私に一番影響力があったのは父親です。

私の父は我孫子市の沼南町の大井の仕立て屋の家に生まれました。非常に貧しい暮らしをしていて、ゆかた一枚も縫ってもらえなかったようです。尋常小学校を出てから丁稚奉公に行く予定だったのが、少し勉強ができたので、先生に薦められて親に内緒で幼年学校を受けて、憲兵さんが合格通知を持ってきた時に私の祖父がびっくりしたという話を聞いています。

そして幼年学校から順調に士官学校に進みました。士官学校ですから剣道、柔道、空手等、武道を仕込まれ鍛えられました。

父は戦争に行かないで帰ってきましたが、士官で鍛えられた人でしたから私たち子どもに対してもすごく厳しい人でした。父は帰ってから千葉大の農学部に入りました。

母に出会って結婚し、私が生まれてから日本で会計士という制度ができ、勉強して千葉県で2番目に公認会計士の資格を取りました。松戸に事務所を構え、松戸のロータリークラブに入りました。その頃、私は小学生でしたが、父は子どもに対する要求度が高いわけです。

海水浴に行った時、沖の方にいる監視船の所まで浮き輪をつけてでいいから行け、と父に言われ妹と弟と行きました。すべて命令でした。そこまで行くと、浮き輪を剥ぎ取り、子ども達を海に投げ込みました。あがいているうちに泳げるようになりました。スパルタ式でした。今ではとても考えられません。

勉強も同じようでした。「お父さんはノートもない中、新聞紙で勉強したんだぞ。電気もない中、ろうそくで勉強したんだぞ。お前たちはなんだ」といつも叱られました。

私には風当たりは強くなかったのですが、妹や弟には風当たりは強かったと思います。

私はクラス中のお友達を呼んでドッチボールをしたり、缶蹴りをしたりしていました。そんな能天気なところがありました。その頃に音楽をつけるとしたら、シューベルトの「軍隊行進曲」でしょうか。

それから中学、高校は我孫子から1時間15分くらいの女子聖学院というキリスト教のミッションスクールに行きました。その時の音楽は賛美歌です。毎朝礼拝があり、お祈りをして聖書の一句を読み、牧師先生のお話を聞いて賛美歌を歌いました。聖書の授業もあり、テストもありました。その頃はなんでこんなテストがあるの?と書いていたのですが、今となってはとても役に立っています。何かに迷った時も聖書の中の例え話というのが私の中で響いていました。コーラス部に入っていたのですが、ミサ曲をよく歌っていました。

それから武蔵野音大に進みました。イタリア語で歌ってもなんかこうピンときませんでした。

短期大学でした。うちの父は「女は24歳を過ぎたら価値がなくなる。20を過ぎたらお嫁に行け」という方針でした。今では考えられませんが、姉も大学中退で20で結婚し、私も短大を出てすぐ結婚し、妹は医学部でしたが、20で学生結婚して21で筑波大始まって以来初の産休を取りました。

私は父親の支配から逃れるという気持ちで意気揚々としてお嫁に行きました。行った先は千葉県南房総の某ホテルでした。行く末はホテルの女将といったところでしょうか。二十歳そこそこでお嫁に行き、井の中の蛙が大海に出たようでした。その頃の音楽はドボルザークの「新世界」やハチャトリヤンの「剣の舞」でした。

大事なお客様がみえると和服を着てご挨拶をするような日々を送っていました。7、8年経った頃、このままでいいのだろうかという自問自答があり、おてんば心もあり、あることがきっかけで子供を二人連れて我孫子に戻ってきました。父はまだ健在でした。

私が27、8の頃、父が50代の頃に県会議員に立候補し、私もウグイス嬢として応援しましたが惨敗でした。その時の心労とストレスが祟ったのか一年後に急性白血病で命を落としました。まだ57歳でした。私は30歳でした。それからは自分の意思で人生を歩んで行くわけですが、紆余曲折、山あり谷ありの人生を歩んでいくことになるわけです。

そこで出会ったのがラメールの仲間です。あちこちの病院や高齢者施設で歌を歌うようになりました。この時に出会った曲は大変メッセージ性のあるものでした。

父が亡くなってから父のことを思うと、父がどれだけ私たちに愛を注ぎ、守ってくれていたかがわかります。

ラメールという大学の友達4人のグループで歌ってきた中で好きな曲がたくさんあります。「糸」という曲も大好きでした。松田聖子さんの「夜明けのこない夜はないさ」という「瑠璃色の地球」という曲も好きです。

そうこうしているうちに、私は辛いことも音楽とともに消えて行ったという実感があります。辛い時、悲しい時は、楽しい歌を歌うのではなく、あえて悲しい歌を聞いて、ピアノも悲しい曲を弾きます。たとえばベートーベンの「悲愴」を弾きながらポロポロと涙を流して弾くとすっきりします。この曲は、トーベンが耳が聞こえなくなった時にピアノに耳をつけて、その振動で音を拾いながら作曲したそうです。素晴らしい曲です。

母は今年90歳になり、認知症も進み、最近では1分前に言ったことも忘れてしまうような状況です。父と共に生きてきたわけですから大変苦労もしました。悪いことは全て忘れていて、「お母さんは幸せよ。幸せよ」と言ってくれています。本当にそれがなによりだと思っています。

母を思ったり、皆さんに対する感謝の気持ちを思う時、今、私のドラマの中で流れるのはこの曲だなあと思い、皆さんに「命の歌」という歌をお伝えしたいと思います。歌詞を言わせていただきます。

生きてゆくことの意味 問いかけるそのたびに
胸をよぎる 愛しい人々のあたたかさ
この星の片隅で めぐり会えた奇跡は
どんな宝石よりも 大切な宝物

本当に大事なものは 隠れて見えない
ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある

いつかは誰でも この星にさよならを
する時が来るけれど 命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと
出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう

開会の言葉

村越会長

石原会員、素敵なお話ありがとうございました。
 以上を持ちまして2625回の例会を閉会いたします。点鐘いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
村越会長	石原会員 すてきな話し ありがとうございます。 結婚祝いありがとうございます。	2,000円
荒井会員	石原会員 卓話ありがとうございます。	2,000円
小野会員	石原会員 感動の卓話ありがとうございます。	1,000円
梶会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
上村英生会員	石原会員ありがとうございます。	1,000円
上村文明会員	石原さん 心に残る卓話ありがとうございます。 貴女らしくすばらしい話を聞けました。	1,000円
木村会員	石原会員 卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	石原会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
古谷野会員	石原会員 すばらしい人生ドラマのヒロインに喝采を送ります。 ありがとうございます。	10,000円
三枝会員	結婚祝いありがとうございます。	2,000円
佐藤雅教会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
鈴木会員	紀子さん お話と歌 心にひびきましたよ!!	3,000円
関根会員	結婚お祝いありがとうございます。 石原さん卓話ありがとうございます。	1,000円
瀧日会員	石原さん 感動的な卓話をありがとうございます。	1,000円
服部会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
藤本会員	誕生日のお祝いありがとうございます。 石原会員の卓話 感動しました。	1,000円
松本会員	皆様おめでとうございます。 石原さん ありがとうございます。	1,000円
依田会員	財団寄付の御協力ありがとうございます。	1,000円
米田会員	石原さん すてきな卓話ありがとうございます。	1,000円
	当日計	33,000円
	今期累計	247,000円

今週の表紙「延命寺」千葉県我孫子市布佐2318番地

文禄2年（1593年）に創建された真言宗のお寺です。大和国の法隆寺から虚空蔵菩薩を迎えて創建されました。眠病治療の御利益あらたかで人々の信仰も篤かったと伝えられています。我孫子、柏、取手にまたがる「新四国相馬霊場八十八箇所」の第二十四番札所です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。